

イモリしんぶん

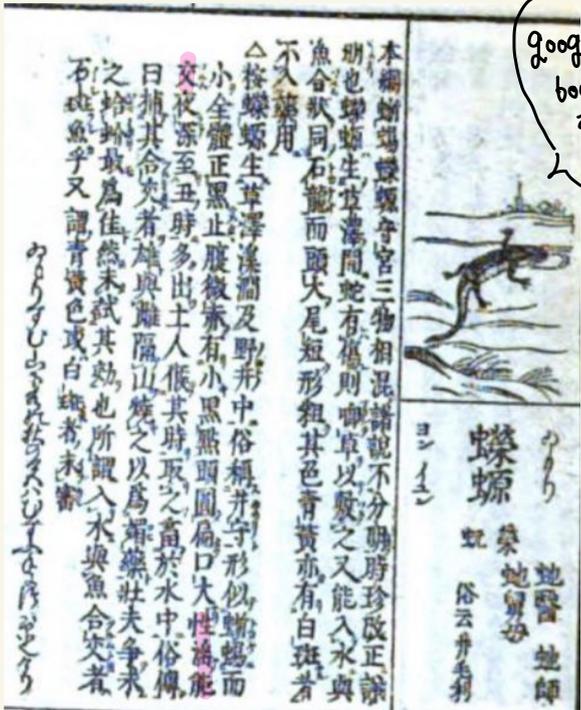
どういう意味?
おしえて!
くわしいん!!

発行日：2022年 5月 17日

発行：朝日塾中等教育学校 理科

アカハライモリの文献記録2

前回のイモリしんぶんに引き続き、今週号も『倭漢三才圖會』のアカハライモリの項目を紹介してみたいと思います。



ピンク色で印を入れたところを読むと、「性淫能効」とあり、これは「淫らな性質でよくつるむ」と訳されるそうです。これはおそらく、アカハライモリの求愛行動のことを指しています。

アカハライモリはお愛行動はしますが、交尾はしません。精子の入った袋をセリとりします。



淫らなイメージを持たれてしまったアカハライモリ in 江戸時代



求愛行動がよく観察されていたことから、淫らなイメージを持たれてしまったアカハライモリですが、その結果惚れ薬などの恋愛に関する薬の材料に使用されてしまいます。よく知られているのは、イモリの黒焼きでしょうか。

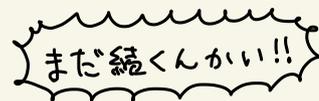


人間を使った黒魔術なども現在マジであります。動物をむやみやたらに呪いなどに使用するのはやめよう!!

惚れ薬やまじないに使われてしまったアカハライモリですが、もちろん効果はありません。アカハライモリの性フェロモンは、アカハライモリ同士でしか効果はありません。わたしたち人間では、アカハライモリの性フェロモンを感じとることはできません（というか、ヒトはフェロモンを感じ取る器官が退化してしまっているのです、わたしたち人間がフェロモンを実感することは多分できません）。

ヒトは年中生殖できるから性フェロモンは必要なさそう〜

おこられそうなセリフだね



次回 イモリの文献記録3